

「開かれた議会」と「自治体連携」を。

議会改革委員長として、小学校の「議会見学会」に取り組む。新たな試みとして議会体験を実施、開かれた議会へ周知を。

また、市議会として能登地震の復興支援に取り組む。現地の状況を踏まえて、市の対策検証を。



議場を見学した児童たち＝七尾市役所で

七尾・石崎小児童が見学

七尾市石崎小学校6年生の22人が7日、市議会議場を見学し、答弁の体験や議員への質問を通じて、住民を代表する議会の役割に理解を深めた。

案内役として佐藤喜典議長ら議員計12人が参加。児童は議長席に座って発言したり、執行部席や傍聴席などに座って議会の雰囲気を味わった。「随時会議って何ですか」「議長の仕事の大変なところは」などと質問も多数あり、議員が回答。児童に向けて「困り事があったら私たちに教えてください」と呼びかけた。

海老塚輪太郎君(11)は「仕事は楽しそうだけれど、本当にやるのは緊張しそう。市民のために働いていると分かった」と話した。

見学は社会科見学の一環。本年度は同小から始まり順次、市内全10小学校が訪れる予定。(大野沙羅)

令和5年(2023年)6月8日(木)
北陸中日新聞 朝刊 17面

山崎ともゆき 1978年生まれ

七尾市議会議員(4期)

- 七尾市議会・教育民生常任委員
- 七尾市議会・議会改革特別委員長
- 七尾市監査委員 ほか

◇…七尾市石崎小の6年生22人が7日、社会科見学で市議会を訪れ、写真、市議の仕事や議会の役割に理解を深めた。

◇…市議12人が児童を案内し、議員は予算を決めたり、市民の声を聞き市長に指摘したりしていると説明した。

◇…市長や議員の役に分かれ、予算の提案や採決を体験した児童。堂々と議事



令和5年(2023年)6月8日(木)北國新聞 朝刊 27面

を進め、市議は「私らよりうまいわ」と頭をかいた。

軽トラ運搬 助っ人続々



軽トラ持ち込みでボランティア活動に助七七尾市議
＝珠洲市正院町小路

がんばろう
珠洲

6台で七尾市議11人

SSTRライダーも

七尾市議会(定数18)から市議11人が、各自所有の軽トラックに分乗して珠洲入り。ボランティアセンターで紹介された被災者宅の瓦や木材、廃物を運搬し、解体した小屋の瓦や木材、廃物を被災者宅に運んだ。七尾市議の間で、言葉だけでなく、行動で絆を深めるべきとの声が上がった。市議会連立委員会ボランティア活動の賛成を得た上で、都合が合った市議が参加した。珠洲市社会福祉協議会によると、市議員が団体にボランティアに参加するのは今回の地震が初めて。佐藤喜典議長は「報道で見学時も議員が勇ましく感じた。災害は人ごとはなく、互いに助け合おうと大切だ」と話した。

令和5年(2023年)5月31日(水)北國新聞 朝刊 21面

七尾市議会議員 山崎ともゆき通信

【2023 議会報告②】

発行者：山崎智之後援会「智政会」

七尾市矢田新町イ部6番地67

【後援会討議資料】